

受賞者（15 人）の工夫と感想～

～審査員からのメッセージ～

審査委員長賞

本牧中学校 3年 中山 彩葉

『甘辛照り焼きチキン主役のお花見弁当』

アピールポイントを文章にするのがとても難しくて、考えるのに時間がかかりました。でも、お弁当を作っていた時の事を思い出しながら文章を作ることができたのでよかったなと、ほっとしました。



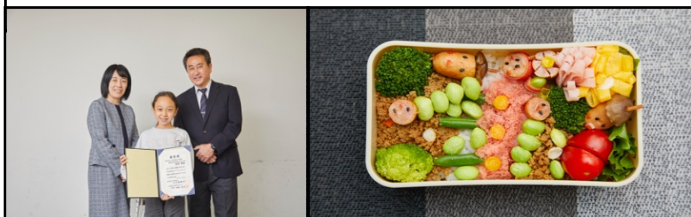
春の情景が思い浮かぶ、思いのこもったお弁当に出会いました。丁寧にぎられた2色のおにぎりは、食する人を目でも味でも楽しませることでしょう。お母様の味に工夫を重ねたチキンなど、優しさ満開のお弁当でした。（長島由佳）

横浜市立小学校長会 会長賞

荏田南小学校 6年 柳澤 芽依

『花咲く自然いっぱい弁当』

たくさん練習してきれいに出来たのでうれしかったです。このお弁当はどんぐりがポイントです。揚げパスタで固定する時にくずれないようにしました。審査員の人たちがとてもやさしくて楽しかったです。



蓋をあけた瞬間に広がるお花畑、そしてその中に笑顔でたずむドングリとかわいいイモ虫。誰もが思わずほえんしてしまうお弁当でした。パスタでさすなど、すべてが食べられる工夫もさすがでした。（本庄則子・水島貴志）

横浜市立中学校長会 会長賞

上の宮中学校 2年 近藤 里美

『神奈川県産の食材がたくさん入っている弁当』

お弁当のポイントは、家庭科で習った栄養素の1から6群全て入っているところです。栄養満点のお弁当はあまり聞いたことがないからこそ、作ってみて栄養管理している人の大変さがわかりました。



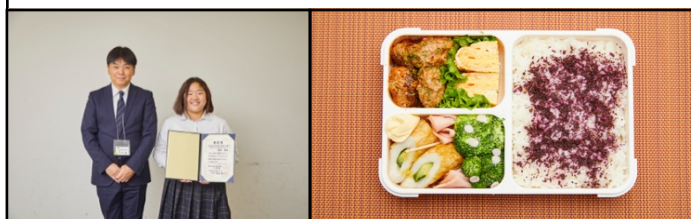
多くの食材を使用して、栄養バランス、色どりをとてもよく考えたお弁当です。調理や盛り付けの工夫も素晴らしいと感じました。花博の会場のあたたかな日差しの中で、美しい花々を愛でながらゆっくり味わいたいすてきなお弁当です。（室伏健治・岩田明正）

横浜市立特別支援学校長会 会長賞

ろう特別支援学校 中学部2年 齋藤 美空

『綺麗な花の下で食べられるオシャレの弁当』

桜をイメージした弁当を作りました。桜の木、花びらが散った風のような弁当で表現してみました。卵焼きでフライパンと一緒にまくのが一番難しかったです。いい経験をしました。楽しかった。



おいしそうなお弁当でした。初めてのお弁当作りで、大変なこともあったと思いますが、「食べたい!!」と思わせるお弁当でした。おめでとうございました。（福島 豊）

横浜市PTA連絡協議会 会長賞

生麦中学校 1年 藤井 彩音

『横浜地場野菜（菜）弁当』

SDGsに貢献しながら美味しく栄養満点、よい所づくりのお弁当です。私の大好きな地元「横浜」の魅力を大勢の人に知ってもらいたいです。皆の発表は興味深いものばかりで参考になりました。



とっても美味しそう！食べたいと思いました。彩りがよく、たくさんの地場産物をじょうずに使い、見た目も調理時間も工夫され、とてもよかったです。思いがこもっていましたね。（藤岡一俊）

JA 横浜賞

東山田小学校 6年 松本 風紗

『カラフルお花弁当』

栄養をとれるように五大栄養素を取り入れ、時短を考えて食材ははじめに一緒にゆでました。初めてお弁当を作ったので「これを自分で作ったんだ!」と思った時がとてもうれしかったです。また作りたいです。



JA横浜の直売所の地場野菜やまゆりポークを使って、お弁当を作ってください大変嬉しいです。とても美味しそうなお弁当でした。これからも、たくさんのお弁当や料理を作ってください。（小野英明・田村明美）